



ドメインの管理

このセクションでは、次の点について説明します。

- [ドメインの管理 \(1 ページ\)](#)

ドメインの管理

このセクションでは、Cisco Prime Collaboration Assurance でのドメインの管理について説明します。

ドメインの管理

ドメイン管理機能は、エンタープライズモードで Cisco Prime Collaboration Assurance をインストールした場合にサポートされます。ビジネスニーズに応じてデバイスをグループ化し、一部のデバイスセットに制限付きのビューを提供することができます。



- (注) Cisco Prime Collaboration Assurance は、ドメイン設定動作に応じて次のシナリオをサポートします。
1. 同じクラスタ内のすべてのエンドポイントを同じドメインに割り当てます。
 2. Cisco Prime Collaboration Assurance では、同じクラスタ内の異なるエンドポイントに対して、異なるドメインを割り当てることはサポートしていません。
 3. 異なるインフラストラクチャデバイスに対して、異なるドメインを割り当てるができます。

関連トピック

[\[ユーザ管理 \(Manage Users\) \]](#)

アシュアランスドメインの追加

Assurance をドメインに追加するには、次のようにします。

- ステップ1 選択 [システム管理 (System Administration)] > [ドメインのセットアップ (Domain Setup)]。
- ステップ2 [ドメインの設定 (Domain Setup)] ページで、[追加 (Add)] をクリックします。デバイス プールまたはデバイスをドメインに関連付けることができます。
- ステップ3 [作成 (Create)] [Assurance (Assurance)] [ドメイン (Domain)] ページに必要な詳細を入力し、[保存 (Save)] をクリックします。

パブリッシャが単一のドメインに関連付けて検出された場合、パブリッシャに登録されたすべてのエンドポイントまたはサブスクライバは、パブリッシャからドメイン名を継承します。

(注) 1つのデバイスに複数のドメインに関連付けることはできません。

[編集 (Edit)] をクリックして、ドメインを割り当て解除します。

(注) デバイスプールのドメインを変更する場合は、新しいドメインに割り当てる前に、既存のドメインからデバイスプールを割り当て解除する必要があります。この制限は、デバイスプールのみ適用されます。

[削除 (Delete)] をクリックしてドメインを削除します。ドメインの削除には、デバイスあり、またはデバイスなしを選択できます。[インベントリ管理 (Inventory Management)] で変更を確認できます。

グローバルなドメインの選択

Cisco Prime Collaboration Assurance ホーム ページで、ドメインを選択し、それに応じてフィルタリングできます。Cisco Prime Collaboration Assurance ユーザ インターフェイスの右上隅にある [ドメイン (Domain)] フィールドの横にある [クイックビュー (Quick View)] アイコンの上にマウスを置きます。ドメイン権限に基づいて1つ以上のドメインを選択できます。

Cisco Prime Collaboration Assurance で利用可能なすべてのドメインに関連したユーザまたは globaladmin として Cisco Prime Collaboration Assurance にログインしている場合は、[エンタープライズ (Enterprise)] を選択すると、すべてのドメインの集約の詳細を表示できます。さらに、[マイ エンタープライズ (My Enterprise)] グループから特定のドメインを選択できます。

Cisco Prime Collaboration Assurance ユーザ インターフェイスは、[インベントリ管理 (Inventory Management)] および [エンドポイントの診断 (Endpoint Diagnostics)] などの機能全体で、選択したドメインの情報のみをフィルタして表示します。これらの列は、デフォルトでは非表示になっています。

ユーザ ロールが使用可能な情報を決定する方法の詳細については、「Cisco Prime Collaboration Assurance - 高度なユーザ ロール」を参照してください。